

『年末年始の過ごし方』

早いもので 2024 年もあとわずかとなりました。皆さんにとって、この一年はどのような年だったでしょうか。新年の始まり「お正月」は日本人にとって特別な時期です。今月のリビングインミヤザキでは日本の年末年始の過ごし方についてご紹介します。（これらの由来には諸説あります。）

【大掃除】

年末にいつもより丁寧に家、会社、学校などを掃除します。一年分の汚れを落とし、新たな気持ちで新年を迎えます。

【鏡餅】

台の上に大小2つの丸い餅を重ねたもので、床の間や神棚に置きます。福が重なる、円満に歳を重ねるという意味があるそうです。

【門松／しめ縄】

縁起が良いとされる竹や松で作った飾り（門松）や、縄で作った縄飾り（しめ縄）で玄関口などを飾り、神様を迎える準備をします。

【年越しそば】

そばが切れやすい性質から厄災や苦勞を断ち切るという意味を込めて、また「細く長く元気に暮らせること」を願い、12月31日に食べるそばです。



【除夜の鐘】

12月31日の深夜0時を挟む時間帯に寺院で鐘が108回つかります。この回数は人間の煩惱の数を表すといわれていて、鐘について煩惱を祓います。

【初日の出】

その年最初に昇る朝日を拝んで一年の健康と幸運を祈ります。



【おせち料理】

お正月に食べる伝統的なお祝いの料理。おせちに入っている食べ物にはそれぞれに特別な意味があり、主に家族の繁栄や健康を願うためのものです。

【初詣】

年が明けて初めて神社やお寺に行くこと。新年が良い年になるようお祈りします。

皆さんはどんな年末年始を過ごしますか？

今年一年このリビングイン宮崎をご覧いただきどうもありがとうございました。皆さんの2025年が素晴らしい年となりますように。

※日本語訳は後日、（公財）宮崎県国際交流協会のホームページに掲載されます。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：（公財）宮崎県国際交流協会まで

TEL：0985-32-8457 FAX：0985-32-8512 Email miyainfo@mif.or.jp

毎日の生活に関してご質問、ご心配事などありましたら：みやざき外国人サポートセンターまで

TEL：0985-41-5901 FAX：0985-41-5902 Email support@mif.or.jp